

## 第1回長野市温湯地区温泉利用施設整備等PFI事業 事業者選定審査委員会の結果概要

日 時 平成16年1月8日(木) 15:30~17:15  
場 所 長野市役所第一庁舎8階第3委員会室  
出 席 者 小林邦一委員、橋詰利子委員、藤沢謙一郎委員、山口純一委員、  
酒井登委員、増山幸一委員、荒井保雄委員  
鷺澤正一長野市長、事務局 倉島観光課長外8名

1 委員の委嘱 委員7名に委嘱を行った。

2 委員長の選出

長野市温湯地区温泉利用施設の整備等に関するPFI事業の事業者選定審査委員会設置要綱第5の規定により、委員長を委員の互選により選出した。

委員長 藤沢謙一郎委員(信州大学副学長)

3 議事

委員会の公開・非公開について

- ・原則公開とする。
- ・内容により非公開とする場合は、その都度委員会で決定する。
- ・非公開の場合でも、審議の概略について公表するようにする。

議題(1)「事業者選定審査委員会について」事務局から説明を行った。(資料1~2)  
(委員からの質問・意見等)

- ・設置要綱第5の3項について、次回決めること。

議題(2)「事業の概要について」事務局から説明を行った。(資料3)  
(委員からの質問・意見等)

- ・参考資料の「施設設置はこれが最終という市長了解」の意味は、若穂・松代ブロックで市内最後になる老人福祉センターを設置するという意味と、他の施設設置の要望が出ないようにこれが最後の施設だという意味もある。
- ・可能性調査の利用客数について、「誘致率25%」とは健康増進プログラムによる利用頻度や立地条件を考慮したもので、エリアは豊野町との境界から篠ノ井の一部まで含まれる10km圏と設定。
- ・ターゲットとなる年代は中高年者が中心。
- ・宅老所はもう少し介護が必要な方が利用し、本施設は介護予防的施設。

- ・ P F Iについては、バリューフォーマネーと共に質的な評価（モニタリング）が出来ないとだめ。

議題（３）「アドバイザーの選定について」事務局から説明を行った（資料３）

（委員からの質問・意見等）

- ・ 可能性調査を含めアドバイザーの経験があることや長野市の物品・製造等競争入札参加資格者名簿に登録されていること等で５社を選んだ。
- ・ １月２９日（木）の第２回審査委員会において、事業者のプレゼンの後、事業者を選定する。
- ・ アドバイザーの選定については重要なことで、第２回審査委員会では１社３０分ほどのプレゼン等余裕を持った時間設定が必要。

#### ４ その他

- ・ １月２９日（木）の第２回審査委員会は非公開とする。
- ・ 委員とアドバイザー参加事業者との接触禁止。接触した場合、事業者は失格となる。